

議会だより とくのしま



第169号

平成24年11月1日

発行 徳之島町議会 編集 議会広報編集委員会

〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203

TEL 0997 (82) 1111 FAX 0997 (82) 1101



徳之島食肉センターを視察する議員ら

第3回定例会

9月11日～9月21日

審議された案件と議決結果	P14
いっぱん質問(7氏登壇)	P15～21
議会のうごき	P18
議会活動スナップ	P22

9月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害被害者に対する町税減免条例の一部改正 ・町営住宅設置及び管理条例の一部改正 ・都市公園条例の一部改正 ・陸上競技場の設置及び管理に関する条例の一部改正 ・工事請負契約（防災行政デジタル無線施設改修工事） ・過疎地域自立促進市町村計画の一部変更 ・平成24年度一般会計補正予算（第5号） ・平成24年度簡易水道事業特別会計補正予算（第2号） ・平成24年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） ・平成24年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） ・平成24年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号） ・平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号） ・平成24年度地域包括支援センター事業特別会計補正予算（第1号） ・平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・平成24年度水道事業会計補正予算（第1号） ・平成23年度一般会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度地域包括支援センター事業特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 ・平成23年度水道事業会計歳入歳出決算の認定 ・工事請負契約（小郷団地5号棟新築工事1工区） ・工事請負契約（小郷団地5号棟新築工事2工区） ・工事請負契約（小郷団地5号棟新築工事3工区） ・工事請負契約（小郷団地5号棟新築工事4工区） ・平成24年度一般会計補正予算（第6号） ・平成24年度簡易水道事業特別会計補正予算（第3号） ・平成24年度水道事業会計補正予算（第2号） 	<p>原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 可 決 可 決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 認 定 可 決 可 決 可 決 可 決 原案可決 原案可決 原案可決</p>
<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度健全化判断比率 ・平成23年度資金不足比率 ・公営住宅未払い賃料請求に関する訴訟の提起及び調停の申立て 	
<p>(請願)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井之川僻地保育所の移転を求める請願 	採 択
<p>(陳情)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施策を担うシルバー人材センターへの要請 ・地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択を求める陳情書 ・米軍輸送機オスプレイ配備の撤回を求める陳情書 ・農道及びさとうきび搬出道路の道路整備について陳情書 	採 択 継続審査 継続審査 採 択
<p>(発議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急用ヘリポート早期設置を求める意見書 	原案可決

いっばん 質問

9月定例会には、7人の議員が登壇し、港湾の整備、漁船の管理、農業振興、さらに教育や文化の発掘・調査など町政全般にわたり執行部の考えをたしました。質問と答弁の要旨は、次のとおりです。

亀徳新港に

ボーディングブリッジを

福岡 兵八郎 議員



取り上げられている。町としても必要性を感じているが、港が外海に面し、設置は厳しいとの県の見解である。協議する。協議会設置は、3町で

問 平成23年度の船の乗降客数は、8万5206人。亀徳新港の利用率は85・2%と高く（平土野港と亀徳港14・8%）徳之島3町でボーディングブリッジ設置推進協議会（仮称）等で積極的に進めるべきと思うが。

設置は厳しい

答 長川企画課長
この件は、県議会でも



角度のある長い階段を登る船のタラップ

轟木松原線の 拡幅を

問 県道轟木松原線は産業道路、生活道路、通学道路として利用が年々高まっているが、道幅が狭く不便で危険な状態である。早急な拡幅整備を求めめる。

県へ強く要望

答 麓建設課長
先日いただいた地元からの要望書を県の方へ提出して、道路改良を強く要望する。

土地の 購入問題

問 平成22年6月にJ.Aから町開発公社に2億5千万円振り込まれている。この土地利用計画は徳洲会病院、徳寿園の移転設置契約書のない中で二転三転。

税金の無駄使いをして、大きな失政である。農地4筆は、平成24年4月23日に元地主に登記は戻されたが、返金はない。その農地代の利息はどうするのか。今後この土地をどのように処置するのか。

手続きを 早急に終えたい

答 古賀副町長
今回の取得に必要な経費として、当初予算で措置している。できる限り利息が生じないように手続きを早急に終えたい。今後は、総合福祉施設として適切に活用・整備していく。

その他の質問事項
○農業振興対策について

問

成人の日は1月の第2月曜日だが、成人式は



成人式は正月3が日内に

幸 千恵子 議員

地域の実情でばらばら。徳之島では1月5日に実施されているが、正月に帰省しても、仕事や学校の始業の都合で式に出席できない人もいる。日程を正月3が日以内に変更できないか。

アンケートを実施

答

琉球社会教育課長

島の成人式は、地域社会全体から祝福を受けるところに特徴があり、地域全体の行事調整の上で現在の1月5日に決まったと聞いている。現在の若者たちがどう捉えているかアンケートを実施し、検討したい。

プールの修理対応を

問

亀津小学校のプールは、3年前から設備故障が続いている。そのため子どもたちは亀徳小のプー

ルを貸してもらったり、ほーらい館（有料）を使わざるを得ない不便な状況だ。



すぐ水がにごる亀津小プール

修理対応はいつできるのか。

対策を講じる

答

武田学校教育課長

他の学校からもさまざまな修理の要望が出ている。プールのろ過器修理は、教育上必要なものなので、対策を講じて、修理ができるように真摯に受け止めて努力していく。

場外舟券売り場計画は終わりか

問

場外舟券売り場計画には、強い反対の声がある。ギャンプルは、家庭を壊し、地域を壊す。自己破産や離婚、自殺にもつながる。南区の説明会では区民の良識が示された。この計画はこれで終わったか確認する。

報告を受け 白紙

答

高岡町長

町として、しっかりと受け止め、住民に対して説明していくことは、大事なことです。説明会の報告を受けて白紙とした。今後も若い人たちの地域振興に対する思いは、みんなで解決するという姿勢が大事だ。

その他の質問事項

- 災害対策について
- ヘリポート設置場所について
- 6千坪の土地購入問題について

防災訓練は役立ったか

町 田喜男 議員



活動はまだ不十分だ。今後も訓練等を実施して減災に努めたい。避難場所については、台風と津波被害を想定して考えていきたい。

要。
また、漁船は、漁協を通して、県へ漁船登録する必

臨時職員の採用基準

要がある。廃船・放置船等は、個人の所有物財産であることから、自己責任で廃棄物処理することになる。

公募を原則

問 臨時職員の採用は、どのような基準があるのか。また最終的な決定者は誰か。

答 米原総務課長

採用は、「徳之島町臨時職員の任用及び勤務条件に関する規則」に定められており、公募を原則として、緊急の場合は直接雇用ができる。決定者は町長。

漁船・遊漁船等の管理は

問 各漁港に係留されている漁船・遊漁船の船主は、管理者に対してどのような手続きが必要か。また、使用されなくなった船は誰が処理するのか。

自己責任で処理

答 岡元農林水産課長
各漁港を利活用する場合は、すべて町に届出が必

自主防災組織の充実を

答 米原総務課長
自主防災組織が各集落ごとに設立されたが、その



亀徳漁港

あなたのご意見をお寄せください

議会に対する質問やご意見、また本紙に対するご意見やご希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

* 徳之島町議会事務局 TEL (0997) 82 1111 (内線331番) *

へりポートの早期設置を



藤井 裕正 議員

問

緊急へりポート設置について米軍基地移設問題、更にはオスプレイ問題をも絡めた一部反対の声がある。今後のへりポート設置計画について伺う。

事業を推進

答

米原総務課長
救急用へりポートは、救急患者の負担軽減のためにも早急な設置が必要と考えている。今後、第三種特別地域の形状変更申請等を行い、補助金が決定次第、事業を進めていきたい。

TMRセンター の役割

問

自給飼料生産による畜産農家の経営安定化、良質肉用牛の生産を図るため、TMRセンターの役割と今後の運営方針について伺う。

飼料の量産 体制を整える

答

岡元農林水産課長
飼料高騰、枝肉相場の低迷、米国産輸入牛肉の制限緩和も加わり、畜産経営は厳しい時代を迎えている。今後、コントラクター組織を中心に、農家からの飼料畑の提供や、作業受託を通し、TMR飼料の増産を進め、センターを拠点として、6年目には一般販売を目指す。



徳和瀬にあるTMRセンター

議会のうごき

7月	8月
5日	8日
核廃絶署名	サトウキビ夏植推進 出発式
第3回臨時会	かごしまブランド産 地指定記念大会
9日 「につぼん丸」寄港 歓迎レセプション (平土野港)	16日 母間ちゅっさやい節 祭り
18日 議会だより編集委員会 第39回奄美群島さとうきび価格対策協議 会総会(奄美市)	23日 長崎県平戸市議会議 員視察
22日 地域女性連カラオケ 芸能大会	30日 J.Aあまみ徳之島地 区野菜部会総会 (伊仙町)
24日 徳之島三カ町議員連 絡協議会役員会 (天城町)	9月 5日 第3回徳之島3カ町 合同防災訓練検討会 (伊仙町)
25日 平成25年度公立高等 学校生徒募集情報交 換会(天城町)	7日 議会運営委員会
26日 平成25年度公立高等 学校生徒募集定員策 定等に係る地区説明 会(天城町)	9日 第44回徳州地域女性 連大会
30日 子ども議会	11日 第3回定例会開会
31日 平成25年度奄美群島 振興開発事業関係予 算等に関する要請活 動(東京都)	19日 田袋吉三氏慰労会
	21日 第3回定例会閉会 新船フェリー波之上 就航レセプション
	22日 第39回ねりんスポ ーツ大会

徳田虎雄先生なぜ怒



内 重男 議員

かかったが、障害者雇用施設を前倒しできた。町として、良い方向に進むことができた。

問 徳洲会病院、徳寿園の移設地として、坪3万9千円、反当たり1170万円で町が購入した土地の件で徳田虎雄先生は怒っていらつしやるそうだ。なぜ、徳田理事長は、怒っていらつしやるかと町長は、考えるか。

常識では考えられない事実

問 徳寿園の別地移転決定で宅地転用申請を取り下げ、4月23日付けで農地4筆は、元の地主に登記を戻している。しかし、売買金は戻っていない。法的に土地の所有権は元地主だ。社会通念上、常識では考えられない事実だ。

答 総合福祉施設として利用することが決まっております。町が農地転用の手続きが済み次第購入予定。このため、土地所有者の税の負担軽減を考え、町・土地開発公社・土地所有者の三者で契約を交わすなど適切な手続きを進めている。

県議会予定地を視察

理事長に感謝

答 高岡町長

詳細については、把握していない。私は、むしろ感謝している。結果的に病院・徳寿園の誘致はできな

適切な手続きをしている

問 県議会環境厚生委員会委員長以下8人の議員がヘリポート建設予定地の視察に来られた。どのような意見、助言、指導があったか。建設費が「6千万円余と非常に高すぎる」と言っているが。

今後の実施設計により

答 米原総務課長

委員会としての指導等はないが、現地で今後道路改修が望ましいのではとの意見があった。6千万円余



ヘリポート建設予定地を視察する県議団

については、他の市の実績を参考にしたもので、今後の設計により実金額が積算される。

その他の質問事項
○財産購入について

7月臨時会（第3回）で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
（議案） ・平成24年度一般会計補正予算（第4号）	原案可決

災害予防の確立

是枝 孝太郎 議員



がけ崩れで通行できなくなった道路（花徳）

問 台風15号による災害を受けて被害状況等を検証されたと思うが、風水害対策を今後どのように防災に生かしていくのか。

答 米原総務課長
被災を防ぐには、安全な場所への早い避難が重要で、住民と協力して自主防災組織の充実を図る。避難場所として、地区の公民館等を指定しているが、その停電対策等を検討したい。

早めの避難

教育センター分室の誘致を

問 教育政策の一環として教育格差の是正と、幼児・児童・生徒の学力向上を図るため、教員の資質を高め、より高度の研究・修養を行える場所の設置が必要とされている。教育センター分室の誘致はできないか。

答 秋武教育長
児童・生徒の学力向上を目指している本町にとって、教育センター分室の設置は、教職員の研修機会の充実の点から大きな価値がある。

誘致に向けて検討

答 米原総務課長
町の学校再編と関連させ、跡地活用の一つとして前向きに検討していく。

人権教育の徹底

問 各学校で行われている家庭教育学級活動の一環として、人権教育の徹底を図られないか。

答 琉社会教育課長
本町の家庭教育学級は、年10回をめぐりに開催されており、その中で人権教育に関する講座を1回は必ず行っている。
本年度は、小・中学校合同研修会を12月に実施し、人権教育の徹底を図りたい。

その他の質問事項
○徳之島町の年間行事に関わる安全対策について
○公共施設の安全管理について

合同研修会を実施

次回の定例会は12月中旬頃の予定です。

みんなで議会の傍聴してみませんか。手続きは簡単で、傍聴席入口の受付名簿に住所・氏名を記入していただくだけです。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎82 1111（内線331番）



議会傍聴の様子

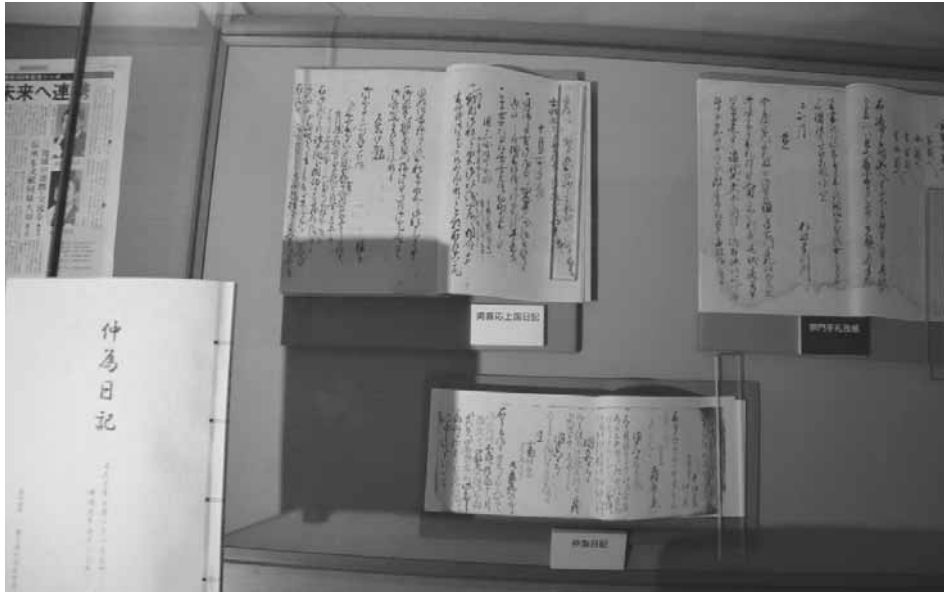
問 「仲為日記」「徳之島絶滅危惧植物」「動植物



島の文化発掘・記録を

広田 勉 議員

の方言名と逸話」など冊子を教育委員会で発行をしている。まさに今島の文化を発掘・記録して残しておくなければ、伝承できなくなる恐れがある。予算をもつと計上して、力を入れる時ではないか。



郷土資料館の古文書

予算確保に努める

答 琉社会教育課長

郷土資料館には、多くの古文書が保管されている。このうち数冊は解読されて

いるので、文化財保護審議委員会での協議、審査を進めながら、計画的に予算の確保に努めていく。

委託業務期間が長い

問 民間委託が今年から5年になった。こと、ごみ収集に関しては4月・9月と年に2回も選定委員会を開き、今までの1年ごと

を年度途中で5年に変更した。何か思惑がないか。人口も減り、ごみを減らす施策を取ると5年は長すぎる。

妥当と思う

答 徳田住民生活課長

ごみ収集委託は、今までのような随意契約ではなく、公募を行う。8月の下旬に第一回選定委員会を開き、この選定方法で一般廃棄物収集運搬業務委託業者を決定したい。特殊車両

のため、3年間では短く5年間の委託期間が妥当かと思う。

負担金返済計画は

問 三京ダムが完成間近で昨年からダムへの負担金として5千万円積み立てをしている。いつまでに幾ら返すのか、返済の詳細を。

一括償還で

答 里内耕地課長

徳之島用水事業負担金は一期・二期事業合計負担金が、現在試算で通常償還の場合、約9億円。一括償還の場合、約5億9千万円と差額が約3億円以上と大きい。このため一期は27年度、二期は28年度に一括償還を計画し、積み立てを行っている。

- その他の質問事項
- 公園施設について
- ごみステーションについて
- TMRセンターについて

徳之島愛ランド広域連合会議会

2号火葬炉を改築へ

徳之島愛ランド広域連合
議会の9月定例会は29日に
開き、会期を10月30日まで
と決めた。徳之島愛ランド

クリーンセンター会議室で
開いた。
新築した徳之島食肉セン
ターの試験稼働もできない
問題や、平成23年度決算認
定案について全員協議会で
集中質議をした。

全員協議会の意見を踏まえ、
平成23年度徳之島愛ランド
広域連合一般会計と徳之島
食肉加工センター特別会計
の歳入歳出決算の本会議上
程は、棚上げになった。

平成24年度の一般会計補
正予算(第2号)と徳之島
食肉センター特別会計補正
予算(第3号)の2議案を
可決した。

可決2件のうち24年度一
般会計補正予算(第2号)
は、火葬場で不測の事態に
備えた発電機の借り上げ料
20万円、火葬場火葬炉(2
号炉)改築設備工事費28
50万円などを含む計41

67万9千円を追加し、総
額7億4608万4千円と
なった。

※徳之島愛ランド広域連合
議会議員(徳之島町)

- 議長 池山 富良
- 議員 広田 勉
- 議員 行沢 弘栄
- 議員 是枝孝太郎

議会活動スナップ



TMRセンターを視察する



徳之島食肉センターを視察する



決算審査の様子



どんどん祭りのアーチ製作

議会中継を 始めました

9月定例会からインターネットで配信を始めました。中継をご覧になるには、インターネット環境が整っているパソコンで徳之島町のホームページから議会中継をアクセスして下さい。まだご覧頂いてない方も、是非この機会にご覧下さい



このたびの台風により被害を受けられました皆様に、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を心から願っております。



訂正

議会だより(第168号)平成24年8月発行の17ページに誤植がありました。徳之島愛ランド広域連合議会の中の監査(学識経験者)富山城福が「伊仙町」とありますが、正しくは「天城町」でした。読者及び関係者には大変なご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした、お詫び申し上げます。



ようやく秋めいて過ごしやすくなったこの頃ですが、

町民の皆さんもご多忙のことと存じます。

今回、徳之島町議会もインターネット配信により、開かれた議会を多くの町民、また、全国・世界に向けて発信することができました。

皆さんからの多くのご意見等をいただき徳之島町発展のため、活用できることを、議員一同・執行部ともどもうれしく思います。

さて、近年は地球規模の異変の影響で、各地で地震や豪雨、また、大陸では干ばつなど世界各国で、さまざまな災害が起きています。徳之島でも、先の台風15号など近年まれに見る大型の

台風のため各地に多大な災害をもたらしました。基幹作物のサトウキビなど順調に生育し今年こそはと、農家・関係機関一同期待をしていた矢先に襲撃され、追い打ちを掛けるように16・17号台風にも見舞われ大変な状況です。その上、天候不順により夏植えなど、農作業等の遅れも心配されます。また、豪雨

による農地の崩壊・土砂災害・床上浸水など至るところで甚大な被害が報告されています。今後、インフラ整備も含め早急な対応が望まれます。

しかしながら、今回のような自然の猛威に直面してみると、逆に教えられることが多いような気がします。人は、自分たちの都合で豊かな生活利便性を必要以上に追求し、このような状況を起こしたのかもしれない。

自然に生かされていること、自然との共存共鳴の大切さを警告しているかのようには思えるのは私だけでしょうか。

文責 徳田進

- 議会だより編集委員
- 委員長 広田 勉
- 副委員長 徳田 進
- 委員 幸 千恵子
- 委員 行沢 弘栄
- 委員 芝田 竜星

熱心に討議する編集委員ら

熱心に討議する編集委員ら

